

# 第9回防災士養成講座

## 防災士とは…

自助・共助・共同を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意義と一定の知識・技術を修得したことを日本防災士機構が認証した人です。

受講者  
募集

日時	令和3(2021)年12月11日(土) 9:00~17:50 12月12日(日) 9:00~17:00 [2日間]
場所	八戸学院大学 8号館3階 (青森県八戸市美保野13-98)
対象/定員	地域住民、自治体職員、企業関係者、学生など / 70名 (先着順)
受講料	一般 35,000円(税込) / 学生 15,000円(税込) ※防災士試験に合格し防災士登録を希望される方は別途、5,000円が必要(手続き各自)
申込方法	八戸学院地域連携研究センターHPからお申込みください。 【申込締切: 令和3(2021)年11月24日(水)】



1日目(12/11)	
8:40~ 9:00	受付・課題提出
9:00~ 9:10	開講の挨拶・事務連絡
9:10~11:10	被害想定・ハザードマップと避難情報 自主防災活動と地区防災計画 (災害図上訓練等の演習:連続2時間)
11:20~12:20	気象災害・風水害
12:20~13:20	昼休み
13:20~14:20	地震・津波による災害
14:30~15:30	行政の災害対策と危機管理
15:40~16:40	行政の災害救助・応急対策
16:50~17:50	企業・団体の事業継続

2日目(12/12)	
8:40~ 9:00	受付
9:00~ 9:10	事務連絡
9:10~10:10	防災士に期待される活動
10:20~11:20	近年の主な自然災害と新型コロナウイルス感染症
11:30~12:30	災害医療とこころのケア
12:30~13:30	昼休み
13:30~14:30	地域防災と多様性への配慮
14:40~15:40	避難所の設置と運営協力
16:00~17:00	防災士資格取得試験

【申込締切】 令和3(2021)年11月24日(水) ※お申し込みを確認後、受講料の振込先口座を事務局からご連絡致します。

【支払締切】 令和3(2021)年11月29日(月)

## 【問い合わせ先】



八戸学院地域連携研究センター

BOSAI推進室(担当:井上)

〒031-8588 青森県八戸市美保野13-98

TEL : 0178-25-2789 / FAX : 0178-25-1968

MAIL : research@hachinohe-u.ac.jp

※新型コロナウイルス感染状況の他、諸事情により開催の中止や延期等になる可能性がございますことを何卒、ご理解いただけますと幸いです。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、受講当日は予め検温の上ご自身の健康状態をご確認いただき、体温が37度以上また体調不良の場合は受講をご遠慮いただく場合がございますので、予めご了承ください。

※ご来場の際は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、マスク着用や手指消毒等のご協力をお願いいたします。

# 防災士資格取得までの流れ

## 【受講申し込み】

- 本学ホームページのお申込み方法をご確認の上、期日までに受講料のお支払いまで完了してください。
- お申込みとご入金を確認次第、「防災士教本」(日本防災士機構・編)と履修確認レポートを発送いたします。

## 【事前レポート学習】

- 養成講座までの間に、届いた防災士教本を読んで、ご自宅で学習に取り組んでください。
- 21講目の「履修確認レポート」を作成していただきます。(目安として1日2時間位の学習で、10日間程度の分量です。)
- なお、「履修確認レポート」は講座初日の受付時にご提出いただきます。

## 【防災士養成講座受講】

- 2日間の会場研修にて、特色ある講師陣が、医療や福祉、災害、情報に関する幅広い分野を分かりやすく講義いたします。
- 試験対策の講義を行うわけではございませんが、教本を使った講義もありますので、当日は教本をご持参ください。

## 【資格試験・合格】

- 2日目の講義終了後、NPO法人 日本防災士機構による試験が行われます。
- 試験時間は50分、3択式で30問出題され、80%以上(24問以上)の正答で合格となります。

※試験合格者には、日本防災士機構より郵送にて通知があります。なお、防災士の認証登録は、約2か月程度かかりますので、お急ぎの方はお早めに登録申請の手続きを行ってください。試験当日、試験官より試験合格後の手続き等に関する説明があります。

## 【日本防災士機構へ登録申請】

- 試験に合格後、防災士登録を希望する方は、別途登録料5,000円が必要となり、各自で手続きが必要となります。詳細は、日本防災士機構から送付される合格通知の資料をご確認ください。

災害が発生したときに、

家庭はもちろん、地域や

職場等において、人々の

生命や財産に関わる被害が

少しでも軽減できるよう、

現場で実際に役に立つ知識と

技術を一緒に身につけませんか？

## ※普通救命講習の受講が必要です。

各自において「普通救命講習Ⅰ」を講座開講前までに受講し、修了してください。講習の実施日程や場所については、お近くの消防署等にお問い合わせください。

なお、講座開講前までに「普通救命講習Ⅰ」を受講できなかった場合は、防災士試験資格合格後、日本防災士機構への登録申請までに受講し修了してください。

※普通救命救命講習の修了証は、防災士の認証登録申請時に5年以内に発行されたものであり、かつ、その講習の発行者が定めた有効期限内のものが対象となります。